



～信越病院からのお知らせ～

新型コロナウイルスの予防接種について

新型コロナワクチンの接種について、年1回、秋冬の接種が始まります。信越病院における新型コロナワクチンの接種方法についてお知らせいたしますので、ご理解のうえ接種されることをお勧めします。

対象者	<接種日時点で次のいずれかに該当する方> ① 65歳以上で接種を希望する方 ② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害により身体障害者手帳1級の方で接種を希望する方	2,000円(個人負担額) ※信濃町に住民登録されている左記対象の方は、町の助成により上記金額で接種できます。
	12歳以上で上記以外の方	15,740円
持ち物	・予診票(総合受付にあります) ・診察券 ・マイナンバーカード(健康保険証) ・②に該当する方は、障害者手帳もお持ちください。	

◎医師の判断により接種できない場合は、1,100円になります。

【接種日】 ※完全予約制

令和6年10月17日(木)～12月5日(木)	午前	なし
	午後	木曜日のみ
令和6年12月9日(月)～12月27日(金)	午前	月～金曜日
	午後	水・木曜日
令和7年1月6日(月)～3月31日(月)	午前	月～金曜日
	午後	月・水・木曜日(変更することがあります。)
受付時間	午前接種	午前 8:15 ～ 11:30 (一般診療の予約の方のみ)
	午後接種	午後 2:45 ～ 3:45 (接種開始は午後3:00～)

- ・新型コロナワクチンの接種は、完全予約制となりますので、上記接種日でご予約ください。
- ・2日前までに申し込みください。当日の申し込みはできません。
- ・定期的に通院されている方は主治医にご相談ください。
- ・インフルエンザワクチンとの同時接種はしていません。
- ・流通及び仕入れ状況等により、接種するワクチンの製造メーカーは選択できません。
- ・使用するワクチンは、審議会の推奨事項「JN.1系統及びその下位系統へのより高い中和抗体を誘導する抗原を含むこと」に対応するワクチンとして薬事承認を受けたものとなります。

【接種にあたっての注意】

- ・感染症対策として、マスクの着用や病院玄関での検温等に、ご理解とご協力をお願いします。
- ・混雑時はお待ちいただくことがあります。
- ・ワクチン接種時は、体調が良いことが原則です。37.5度以上の発熱のある方には接種できません。
- ・不安なことがある場合は、診察前にスタッフにご相談ください。
- ・接種直後は、強い副反応がでることもあるため、接種後30分ほど院内でお過ごしください。
- ・接種証明は、接種済証の発行となります。

◎受付で「新型コロナワクチン接種」とお申し出ください。

【コロナワクチン予約専用ダイヤル】 TEL 026-255-3750

(予約のお電話は午後3時から5時の時間帯でお願いします。)

新型コロナウイルス感染症の予防接種を受けるにあたっての注意事項

1. ワクチンの効果と副反応について

新型コロナウイルスワクチンについて、国内外で実施された研究などにより、新型コロナに感染した場合の入院や死亡等の重症化を予防する効果が認められたと報告されています。ワクチン接種に伴う副反応として、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復します。また、まれな頻度でショックやアナフィラキシーが発生することがあります。そのほかごくまれに生じる重い副反応として、心筋炎や心膜炎を疑う事例やギラン・バレー症候群が報告されています。

なお、本ワクチンは新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

2. 次の方は接種を受けないでください

- 1) 明らかに発熱している方(通常は37.5℃を超える場合)
- 2) 重い急性疾患にかかっている方
- 3) 本剤の成分によりアナフィラキシー(通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性のひどいじんましんを伴う重いアレルギー反応のこと)を起こしたことがある方
- 4) その他、いつも診てもらっている医師にワクチンは受けない方がいいといわれた方

3. 次の方は接種前に医師にご相談ください

- 1) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患及び血液疾患などの基礎疾患のある方
- 2) 過去にけいれん(ひきつけ)の既往症のある方
- 3) 過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方、近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- 4) 接種するワクチンの成分に対してアレルギーが起こるおそれがある方
- 5) 抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方

4. 接種後は以下の点に注意してください

- 1) 接種後30分間は、アレルギー反応(息苦しさ、じんましん、咳など)が起こることがありますので、医師とすぐ連絡が取れるようにしておきましょう。
- 2) 副反応(発熱、頭痛、痙攣など)の多くは24時間以内に発現しやすいです。特にこの間は体調に注意しましょう。
- 3) 接種後に接種部位が痛みや熱をもってひどく腫れたり、全身のじんましん、繰り返す嘔吐、顔色の悪さ、低血圧、高熱などが現れたら医師の診察を受けてください。
- 4) 接種後の入浴は問題ありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 5) 接種当日はいつも通りの生活をしてかまいませんが、接種当日は激しい運動や大量の飲酒は避けてください。
- 6) 接種後4日程度の間、胸の痛みや息切れ等の症状がみられた場合には、速やかに医療機関を受診してください。

5. 予防接種を受けない場合

接種医の説明を十分聞いた上で、本人が接種を希望しない場合、家族やかかりつけ医の協力を得ても本人の意思が確認できなかったため接種をしなかった場合、当日の身体状況により接種をしなかった場合などにおいては、その後当該感染症に罹患、あるいはより患したことによる重症化、死亡が発生しても、担当した医師にその責任を求めることはできません。

「新型コロナウイルス感染症予防接種予診票」にご記入のうえ、医師の診察をお受けください。もし、普段と変わったことがあった場合には医師にご相談ください。

予防接種により健康被害が発生した場合には、「予防接種健康被害救済制度」が設けられています。健康被害が予防接種によるものと厚生労働大臣が認定した場合に、程度により治療費等の補償を受けることができます。詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。